

施策分析シート（平成30年度）

No1

施策名	創意と工夫にあふれた教育の推進	施策No	04-02	部課名	教育委員会事務局指導室		
				課長名	瀬下	内線	3380
関連部課名	教育委員会事務局学務課						
行政評価事業体系	分野	子育て教育都市					
	政策	04 心豊かにたくましく生きる子どもの育成と生涯学習社会の形成					

目的 学校図書館の充実やICT機器の活用、校長の裁量権を生かした特色ある学校づくり等を進め、これからの変化の激しい社会をたくましく生き抜くために必要な力を養う。

指	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文		
		27年度	28年度	29年度			
	「生きる力」の習得度	3.54	3.42	3.47	お子さんが、社会で生活していく上で必要な知識や技能、社会性、体力などを身につけていると思いますか？		
	子育て・教育環境の満足度	3.46	3.43	3.46	お住まいの地域における子育て・教育に関する事業・サービス・施設などが充実していると思いますか？		
	文化的寛容性	2.60	2.64	2.63	お住まいの地域に、文化や言語が異なる人々への思いやりや寛容さがあると感じますか？		
標	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		27年度	28年度	29年度	30年度見込み	目標値(38年度)	
	授業でタブレットPCを効果的に活用している教員の割合(%)	74.1	73.1	77.0	80.0	90.00	荒川区「タブレットPC活用状況調査」より(平成27年度から集計)
	英語が好きな児童生徒の割合(%)		79.00	79.50	83.0	85.00	「英語教育についてのアンケート」より
	先生や友達と楽しく過ごしている児童生徒の割合(%)	91.5	90.00	90.00	92.0	90.00	「学校関係者評価」より

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目			差額	勘定科目			差額
	28年度	29年度	29年度		28年度	29年度	29年度	
行政費用	給与関係費	24,955	28,966	4,011	地方税	0	0	0
	物件費	1,020,375	994,491	25,884	国庫支出金	2,031	1,397	634
	維持補修費	554	705	151	都支支出金	16,312	19,955	3,643
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	65,404	65,568	164	使用料及び手数料	0	0	0
	減価償却費	0	0	0	その他	516	1,608	1,092
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	18,859	22,960	4,101
	賞与・退職給与引当金繰入額	1,266	2,556	1,290	行政収支差額(a)-(b)=(c)	1,093,695	1,069,326	24,369
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	1,112,554	1,092,286	20,268	通常収支差額(c)+(d)=(e)	1,093,695	1,069,326	24,369
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	1,093,695	1,069,326	24,369
貸借対照表	勘定科目			差額	勘定科目			差額
	28年度	29年度	29年度		28年度	29年度	29年度	
	流動資産	0	0	0	流動負債	1,042	1,157	115
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	1,042	1,157	115
	有形固定資産	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0
	土地	0	0	0	固定負債	8,195	9,968	1,773
	建物	0	0	0	特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	0	0	0	退職給与引当金	8,195	9,968	1,773
	工作物等	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	負債の部合計	9,237	11,125	1,888
無形固定資産	0	0	0	正味財産	9,237	11,125	1,888	
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	9,237	11,125	1,888	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	0	0	0	
資産の部合計	0	0	0					

財務諸表に関する特徴的事項等

行政費用として物件費の割合が高くなっており、主に教育用コンピュータ運営費における委託料や賃借料が占めている。

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	<p>各校が更に特色ある教育活動を進めるため、平成20年度から、各小・中学校において校長の裁量で予算を執行できる「学校パワーアップ事業」を実施し、学校を支援している。</p> <p>国語力向上のため、学校図書館の蔵書数の基準に対する割合で、区は小学校が163%、中学校138%と学校図書館の充実を図ってきた。</p> <p>情報化社会の急速な進展に対応するため、平成21年度に電子黒板、平成26年度に区立全小中学校へのタブレットPC導入等のICT機器を利活用しながら、学習効果の高い、分かりやすい授業を展開している。タブレットPCを活用した授業は分かりやすいと感じている児童生徒の割合は、小学生では8割以上、中学生では7割以上となっている。</p> <p>子どもたちに、英語を活用した国際コミュニケーション能力を身に付けさせるため、小学1年生から「荒川区小学校英語科指導指針」に基づき、小学校卒業時まで日常的な場面で自分の思いや意見を英語で伝え、簡単な英語の読み書きができるようになることを目標に英語教育を実施している。</p> <p>ワールドスクール事業にて実施している中学生分については、地方創生推進交付金を活用し、実施した。</p>
課題	<p>「学校パワーアップ事業」により推進されている教育活動について、更に地域や保護者に対して定期的に発信する制度を整理し、学校の魅力を十分に伝えていく必要がある。</p> <p>学校図書館の授業での活用回数が小・中学校共に伸びているものの、教科によって活用にばらつきがあることから、学校図書館の更なる活用が求められている。</p> <p>ICT機器の活用は進んでいるものの、子どもたちの発達の段階に応じて身に付けるスキルの明確化や、主体的・対話的で深い学びによる「21世紀型能力」の向上が求められている。</p> <p>今後、グローバル社会をたくましく生き抜くための学習として、タブレットPCを活用した英語学習や、英語教育における小学校と中学校の円滑な接続を目指した学習活動が必要である。</p> <p>プログラミング学習の実施を通して、さらなる論理的思考力の育成を図っていく必要がある。</p>
今後の方向性	<p>各学校が特色ある教育活動を更に充実させるため、ヒアリングや学校訪問などを行い、効果的な予算執行や効果検証、情報発信する方法の好事例を広めるとともに、各学校が様々な手段を活用して地域や保護者に情報を発信していく。</p> <p>学校図書館の活用について、司書教諭と学校司書の更なる連携を図るとともに、学校図書館の三つの機能（「読書センター」「学習センター」「情報センター」）を充実させ、全ての教科等の学習と関連した取組を進めていく。</p> <p>小・中学校で、「21世紀型能力」の中の情報活用能力等を高めるよう、ICT機器の更なる活用を推進する。特に小学校英語のモジュール型学習教材や、算数・数学における自動採点機能付きのドリル教材の活用を全校で推進していく。また、プログラミング学習や問題解決学習等による論理的な思考を育むよう、工夫した授業の取組を推進していく。</p> <p>英語の「聞く」「話す」「読む」「書く」の4技能がバランスよく身に付くような教育を実施していく。さらに、学校の中にいる外国人指導員や日本人英語アドバイザーを更に活用・充実させ、日常生活の中で「いつでもどこでも英会話」ができるような英語環境を整えていく。</p>

施策の分類		分類についての説明・意見等
30年度	31年度	
重点的に推進	重点的に推進	荒川区学校教育ビジョンに掲げた、「未来を拓きたくましく生きる子どもを育成する」ため、子どもたちの学ぶ力の向上を図るとともに、地域に信頼される特色のある学校づくりを重点的に推進する。

施策を構成する事務事業の分類

事務事業名	事務事業 No	行政費用(千円)		決算額(千円)		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		28年度	29年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
学校選択制度の推進	13-03-07	7,826	8,240	1,974	2,077	推進	推進	対象者の多くが制度を支持しており、引き続き推進する。
マーチングバンド運営	13-03-18	9,677	10,730	8,841	8,969	推進	推進	児童の情操の育成、パレード等の地域活動への寄与など必要性が高い。
プラスバンド運営	13-03-19	13,823	14,814	12,986	13,052	推進	推進	生徒の情操の育成、パレード等の地域活動への寄与など必要性が高い。
部活動推進費	13-03-20	29,065	27,615	26,557	25,854	推進	推進	生徒の体力向上、情操教育を推進するため、必要性は高い。
教育用コンピュータ運営費	13-03-21	744,419	791,784	741,075	786,501	重点的に推進	推進	荒川区はこれまでもICT整備については先進的な取り組みを行ってきた。タブレットPCについても、平成25年度以降の導入検証結果等を基に平成31年度以降も整備と活用を推進していく。
教育ネットワークの整備	13-03-22	167,171	89,106	161,737	85,056	重点的に推進	推進	児童・生徒の情報活用能力向上、教育内容の充実、校務の効率化を図る上で基盤となる事業であり、タブレットPCの運用と合わせて推進していく。
小学校英語教育の推進	13-04-11	46,958	46,881	46,507	46,882	推進	重点的に推進	「荒川区学校教育ビジョン」において国際コミュニケーション能力の育成を重点項目に掲げており、教員の一層の授業力向上により、英語指導の充実を図る。
中学校英語教育の充実・強化	13-04-12	26,248	27,323	26,248	27,323	推進	重点的に推進	「荒川区学校教育ビジョン」において国際コミュニケーション能力の育成を重点項目に掲げており、「聞く」「話す」「読む」「書く」の4技能の育成を重点的に推進していく。
ワールドスクール	13-04-13	12,785	13,902	8,718	10,381	推進	継続	英語教育推進の重要施策である。
情報教育指導費	13-04-14	230	2,912	49	23	継続	継続	一層の情報教育の推進を図るよう、電子黒板等ICT機器を活用していく。

施策を構成する事務事業の分類

事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための 分類		分類についての説明・意見等
		28年度	29年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
研究指定校事業（国・都）	13-04-15	15,768	21,302	14,954	18,594	継続	継続	研究指定校が先進的な研究に取り組むことにより、区全体に成果を普及し、教育水準の向上を目指す。
人権尊重教育推進校	13-04-16	1,900	1,813	1,358	1,362	継続	継続	互いに認め合う教育の一層の推進を図り、児童生徒の人権教育のさらなる向上を目指す。
学校パワーアップ事業(創造力あふれる教育の推進)	13-04-26	35,116	34,205	33,941	33,303	継続	継続	各学校及び幼稚園・こども園の一層の創意工夫を促す。
幼児期からの芸術教育の充実	13-04-36	1,568	1,658	1,387	1,387	継続	継続	幼児期における芸術教育について、東京藝術大学と連携して開発する。
合 計		1,112,554	1,092,285	1,086,332	1,060,764			